



学校だより

自主・自律

第12号

令和7年11月19日
大東市立大東中学校
校長 長谷 敦

11月22日（土）は大東中学校の創立記念日です

11月22日は大東中学校の創立記念日です。令和7年11月22日に本校は創立42年を迎えます。

校長室には学校の歴史を記録した「沿革史」が保存されています。その沿革史によると、昭和58年4月1日、当時の住道中学校の生徒増に伴い校区を再編し、大東市立大東中学校を新設することとなったと記録されています。

当初は大東市立第八中学校（仮称）として建設工事が始まり、昭和57年11月に校名が「大東市立大東中学校」と決定され、翌年の昭和58年4月1日に開校されました。開校当初は今の体育館がまだ建築中で、第1回入学式はグラウンドで行われています。また、当時は2学年編成（1年生と2年生のみ）で開校しています。

昭和58年4月の全校生徒数（1，2年生のみ）は298名、昭和59年は475名です。生徒数のピークは昭和61年（各学年4クラス）の538名でしたが、平成27年から全校生徒数が300人を切るようになり、今年度の全校生徒数は212名となってしまいました。

私が大東中学校で教諭として勤務していたのは平成14年から平成21年の8年間。当時サッカー部の顧問をしましたが、四条中から転勤してきて、グラウンドの広さに驚きました。四条中はグラウンドが狭くて運動部は毎日練習ができなかったのですが、大東中では野球部、サッカー部、陸上部が同時に毎日練習できることに感動した覚えがあります。サッカーのフルコート（64m×105m）がとれるため、よく大東中を会場にして対外試合を行いました。

長年なぜ11月22日を創立記念日として制定したのか疑問でしたが、沿革史にはその記録も残されています。

4月1日に開校し、体育大会や文化祭などの行事を通して11月に学校の基礎固めができたこと、プールや正門前の工事が終了し、開校記念の植樹を11月22日に行ったので、この日を創立記念日にしたと制定した記録にあります。

当時の古い写真を整理してみました。

写真で見る開校当時の大東中学校

【建築途中の校舎】📷

昭和 57 年、工事中の校舎を撮影した写真です。朋来住宅の 28 棟、29 棟が校舎後方に写っています。

工事中の写真は何枚か保存されていましたが、この写真が一番大東中の校舎を確認しやすかったです。



📷【第 1 回入学式の様子】

昭和 58 年 4 月の入学式です。体育館がまだ完成しておらず、グラウンドで入学式を行っている写真です。

体育館は昭和 59 年 1 月に完成しました。

【登校風景】📷

昭和 59 年頃の写真です。正門は変わっていませんが、何かが違いますね。

この頃は正門前に団地が立っていませんでした。正門前の道路も広いです。



📷【テニスコートを望む】

同じく昭和 59 年ごろに撮影された写真です。テニスコートの位置は今も昔も変わっていませんね。学校の西側（灰塚 4 丁目、5 丁目付近）には、広々した田園が写っています。